



国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリークラブ

2023-2024 年度

会報

会員増強、親睦



2024. 01. 24 第1484回 例会 No. 36-20 2024. 02. 07 発行

【司会】 SAA・親睦委員会 峯岸 忠

◎開会点鐘 会長 福岡 均

◎ロータリーソング「それでこそロータリー」 斉唱
ソングリーダー 菊池 敏

◎お客様紹介 会長 福岡 均

多摩消防署 署長	おがわ つとむ 小川 勉 様
多摩消防署 管理係長	なかじま ともなり 中島 友成 様
多摩消防少年団 団長	あらつない ゆうこ 荒津内 優子 様
多摩消防署 地域防災担当係長	むらやま たかし 村山 崇 様

◎会務報告 会長 福岡 均

本日は特にありません。

◎幹事報告 幹事 三田 みよ子

配布物

- ・会報 第1482回
- ※他クラブ例会変更は事務局までお問い合わせ下さい。
- ※例会欠席の連絡は必ずして下さい。

◎次年度会務報告 会長エレクト 初野 有人

- 1 3月13日奉仕プロジェクト会議例会で行います
- 2 4月3日クラブ運営管理関連委員会をかごの屋で6時30分より開催いたします。各委員長又は副委員長出席をお願いします
- 3 来期ガバナー訪問は多摩ロータリーと合同で10月23日決定しました。仔細決まり次第報告します。

【委員会報告・その他】

◎出席報告 出席奨励委員会 萩生田 政由

会員総数 19名 出席義務免除者 5名
出席者数 出席義務者9名 免除者3名
計 12名 出席率12/19 75.00%

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 足立 潤三郎
福岡 均 多摩消防署長小川勉様 その他ご関係者様
卓話宜しくお願いします

三田みよ子 多摩消防署長様はじめ皆様ようこそ
卓話宜しくお願い致します

野尻 拓志 多摩消防署のみなさま ようこそおこしいた
きました

足立潤三郎 小川署長 中島係長 村山係長 多摩消防少年団
団長荒津内様 ようこそお越しいただきました

足立潤三郎 小川署長 本日の卓話楽しみです

森本 由美 小川署長 中島さま 本日はお忙しい中ようこ
そ！！地域安全安心の為今後ともよろしくお
願いします

初野 有人 多摩消防署長様はじめ皆様ありがとうございます

伊澤ケイ子 多摩消防署の皆様ようこそ
卓話よろしくお願いいたします

菊池 敏 多摩消防署の皆様ようこそ！

峯岸 忠 小川署長 卓話よろしくお願い致します
お客様ようこそ

杉山 真一 多摩消防署 小川様中島様村山様荒津内様
ようこそ！！

萩生田政由 多摩消防署小川署長 よろしくお願ひ致します

本日の合計 ￥16,000 (合計407,400円)

◎1月 お誕生祝い (12月のお誕生日の方はいません)

幹事 三田 みよ子

峯岸 忠 会員・福岡 均 会員・杉山 真一 会員

大槻 恵子 様・足立 巻子 様



【卓 話】

◎卓話者紹介 プログラム副委員長 足立 潤三郎

◎卓話

多摩消防署 署長 小川 勉 様

演題 「 見て 感じて 行動する 」

本日の目的

日常にある何気ない風景。そこには何らかの「危険」が潜んでいるのでは？単に「見る」「見過ごす」のではなく、感じて行動することが、多くの危険を回避することにつながるのでは？今回の卓話をヒントに、普段から「見て 感じて 行動する」ことを実践していただければ幸いです。危険とは・・・危険を予知する「見て感じる」

そもそも危険とは・・・

・ 危ないこと

生命や身体の損害、事故・災害などが発生する可能性のあること。そのまま。

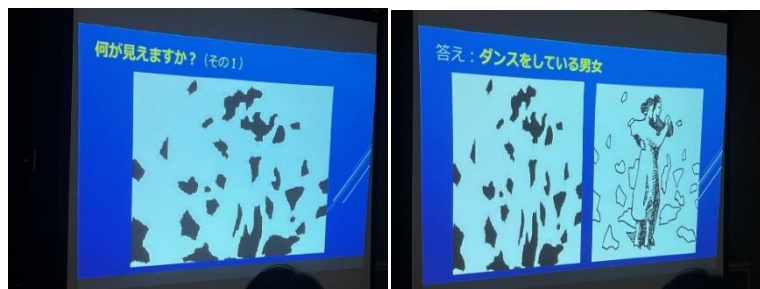
例：「身に危険がせまる」「高所での危険な作業」など

・ 悪いことが起きるおそれのあること

悪い結果を招く可能性があること。また、そのさま

例：「国際的に孤立する危険がある」「危険な賭けにでる」など

ここで、「脳を働かせる」ため、ちょっとした「脳体操」を試みましょう！！



危険を予知するためには、普段から脳(右脳)を働かせましょう！！

いつもは気にも留めないことに気付くことにもつながります。

=火災の危険=



まとめ

是非、普段から実施していただきたいこととして、「身近な風景の中には危険なことにつながる可能性があることを意識する」

⇒自分が感じた「あれ？」「うん？」を大切にする！！

⇒単に見る(スルー)のではなく「右脳」を働かせる！！

⇒危険を予知・察知したら自身も注意するとともに、積極的に周知する！！

◎消防少年団へ寄付金贈呈 会長 福岡 均

多摩消防少年団 団長 荒津内 優子 様 より
いつもお応援いただき有難うございます。
今年は、50～60人隊員が集まりました。将来お役に立てますよう防災について勉強しています。



◎消防署長への質疑応答

Q.今回能登半島地震に対して多摩消防署の支援活動は？

A.自衛隊、警察、消防が3000人投入されているが、東京都消防は述べ600名程交代で応援しています。

多摩市役所は、5名が隊員の食料等を運んでいます。

多摩消防署は、2～3名準備している。

能登半島は、地形的な問題があり海からの部隊の投入、空港も閉鎖されたり天候の問題あり支援活動が困難を極めていきます。

Q.個々の防災用品の準備は何か必要か？

A.最近、各人準備について忘れがちです。

東京都から防災について本が各家に配布されています。

よく読んで参考にしてください。

その他、感染症についてもマスク、手洗い、うがい、油断しないようにお願いします。

Q.多摩市の災害時の水の準備とろ過装置の準備は？

水はもちろん、多摩消防署はろ過装置の準備もあります。

当地区は、道路も完備されていますが、各自2～3日の蓄え準備をしておいて下さい。

◎卓話のお礼と閉会点鐘 会長 福岡 均

(今週の担当 伊澤 ケイ子)

